



2026年4月28日

各 位

上場会社名 株式会社 大光銀行
 代表者 取締役頭取 川合 昌一
 (コード番号 8537)
 問合せ先責任者 総企画部長 近藤 慎一
 (TEL 0258-36-4111)

業績予想の修正及び配当予想の修正(増配)に関するお知らせ

最近の業績動向を踏まえ、2025年5月9日に公表しました2026年3月期通期(2025年4月1日～2026年3月31日)の業績予想及び配当予想を下記の通り修正いたしましたのでお知らせいたします。

記

● 業績予想の修正について

2026年3月期通期連結業績予想数値の修正(2025年4月1日～2026年3月31日)

	経常収益	経常利益	親会社株主に 帰属する当期純利益	1株当たり当期純利益
	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想(A)	23,820	4,030	2,600	272.87
今回修正予想(B)	29,340	4,060	2,790	292.76
増減額(B-A)	5,520	30	190	
増減率(%)	23.1	0.7	7.3	
(ご参考)前期実績 (2025年3月期)	22,436	3,891	2,495	261.93

2026年3月期通期個別業績予想数値の修正(2025年4月1日～2026年3月31日)

	経常収益	経常利益	当期純利益	1株当たり当期純利益
	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想(A)	23,250	3,850	2,510	263.43
今回修正予想(B)	28,850	3,950	2,740	287.51
増減額(B-A)	5,600	100	230	
増減率(%)	24.0	2.5	9.1	
(ご参考)前期実績 (2025年3月期)	21,980	3,802	2,461	258.32

修正の理由

銀行単体において、貸出金利息の増加や有価証券のポートフォリオ見直しによる有価証券関連の収益が当初予想を上回る見込みであることなどから、経常収益が当初予想を上回る見込みとなりました。また、有価証券のポートフォリオ見直しによる有価証券関連の損失が当初予想を上回る見込みではありますが、資金利益が当初予想を上回り、実質と信関係費用が当初予想を下回る見込みであることなどから、2026年3月期通期の連結・個別の業績予想を上方修正するものであります。

● 配当予想の修正について

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
前回予想 (2025年5月9日発表)	—	—	—	35.00	70.00
今回修正予想	—	—	—	54.00	89.00
当期実績	—	35.00	—		
前期実績 (2025年3月期)	—	30.00	—	35.00	65.00

修正の理由

当行は、銀行の公共的使命を念頭に置き経営基盤強化に向けた内部留保の充実を考慮しつつ、配当を基本とした利益還元を通して資本効率の向上を図ることを株主還元の基本方針としており、1株につき50円の年間配当を下限とし、親会社株主に帰属する当期純利益の水準に応じて弾力的に株主の皆さまへの利益還元を努めることとしております。

上記基本方針のもと、今回上方修正しました通期業績予想や今後の財政状況等を総合的に勘案し、また、株主の皆さまの日頃のご支援にお応えするため、2026年3月期の期末配当予想を1株当たり35円から19円増配し、54円に修正いたします。これにより、2026年3月期の1株当たり年間配当金は、中間配当35円と合わせ89円となり、配当性向(連結)は30.2%となる見込みです。

※本資料に記載されている業績予想は、本資料の発表日現在において入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の業績は、今後の様々な要因によって予想数値と異なる結果となる可能性があります。

以 上